令和８年度　第１回佐久市公民館運営審議会次第

日　時　令和８年１０月８日（木）
　　午前１０時～
場　所　市民創錬センター　大会議室

１　開　　会

２　会長あいさつ

３　自己紹介

４　佐久市公民館運営審議会について

５　会議事項

（１）令和７年度の公民館事業報告等について

（２）令和８年度の公民館事業について

６　その他

７　閉　　会

佐久市公民館運営審議会委員

【任期：令和７年１０月１日～令和９年９月３０日】

氏　名	所属等	備考
村上（むらかみ）　晃司（こうじ）	学校教育関係者 （佐久市立中佐都小学校長）	
重田（しげた）　みどり	社会教育関係者 （佐久市地域公民館連絡協議会長）	
木内（きうち）　宗雄（むねお）	社会教育関係者 （佐久市区長会理事）	新任
櫻井（さくらい）　美智子（みちこ）	社会教育関係者 （佐久市シニアクラブ連合会女性部長）	
依田（よだ）　緑（みどり）	社会教育関係者 （佐久市人権同和教育推進員）	
白井（しらい）　清治（きよはる）	社会教育関係者 （佐久市少年センター補導委員協議会副会長）	
竹田（たけだ）　チヨ子（こ）	社会教育関係 （佐久市男女共生ネットワーク副会長）	
成澤（なるさわ）　恵子（けいこ）	社会教育関係者 （佐久市公民館学習グループ連絡協議会）	新任
中澤（なかざわ）　茜（あかね）	家庭教育関係 （佐久市ＰＴＡ連合会副会長）	新任
小林（こばやし）　英明（ひであき）	学識経験者 （野沢本町区公民館長）	○職務代理者
小澤（おざわ）　酉代（とりよ）	学識経験者 （元野沢公民館長）	
柳澤（やなぎさわ）　優子（ゆうこ）	学識経験者 （元佐久市社会教育委員・旧臼田町公民館報編集委員）	◎会長
塩川（しおかわ）　里美（さとみ）	学識経験者 （元浅科公民館長）	
窪田（くぼた）　光男（みつお）	学識経験者 （本牧地区公民館長・館報編集委員長）	
小根山（おねやま）　かほる	学識経験者 （望月俳句会）	
山田（やまだ）　久美子（くみこ）	学識経験者 （元佐久市公民館報編集委員）	
木内（きうち）　恵理子（えりこ）	学識経験者 （天来記念館館長）	

○佐久市公民館条例

平成17年４月１日条例第204号

改正

平成18年３月24日条例第24号
平成24年３月28日条例第２号
平成25年３月18日条例第24号
平成27年３月24日条例第22号
平成28年12月19日条例第36号
令和２年12月22日条例第38号
令和８年３月23日条例第18号

佐久市公民館条例

（設置）

第１条　社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第24条及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２の規定に基づき、公民館を設置する。

（名称及び位置）

第２条　公民館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
佐久市中央公民館	佐久市猿久保165番地１

２　公民館に地域館を置き、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
佐久市浅間公民館	佐久市岩村田543番地
佐久市野沢公民館	佐久市取出町183番地
佐久市中込公民館	佐久市中込一丁目17番地８
佐久市東公民館	佐久市志賀6059番地１
佐久市臼田公民館	佐久市下越16番地５
佐久市浅科公民館	佐久市甲1359番地３
佐久市望月公民館	佐久市望月303番地

（職員）

第３条　公民館に館長、事務職員その他必要な職員を置く。

（公民館運営審議会）

第４条　公民館に法第29条の規定により公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

２　審議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

３　審議会は、委員20人以内で組織する。

４　委員の任期は、２年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委任）

第５条　この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

この条例は、平成17年４月１日から施行する。

附　則（平成18年３月24日条例第24号）

この条例は、平成18年４月１日から施行する。

附　則（平成24年３月28日条例第２号抄）

（施行期日）

１　この条例は、平成24年４月１日から施行する。（後略）

（佐久市公民館条例の一部改正に伴う経過措置）

３　この条例の施行の際現に第４条の規定による改正前の佐久市公民館条例第４条の規定により委嘱された公民館運営審議会の委員は、第４条の規定による改正後の佐久市公民館条例第４条第２項の規定により委嘱された公民館運営審議会の委員とみなす。

附　則（平成25年３月18日条例第24号抄）

（施行期日）
1　この条例は、平成25年４月１日から施行する。
附　則（平成27年３月24日条例第22号）
この条例は、平成27年８月１日から施行する。
附　則（平成28年12月19日条例第36号抄）
（施行期日）
1　この条例は、平成29年４月１日から施行する。
附　則（令和２年12月22日条例第38号抄）
（施行期日）
1　この条例は、令和３年３月１日から施行する。（後略）
附　則（令和８年３月23日条例第18号）
この条例は、令和８年４月１日から施行する。

○佐久市公民館運営審議会規則

平成17年４月１日教育委員会規則第26号

改正

令和元年12月20日教委規則第５号

佐久市公民館運営審議会規則

（趣旨）
第１条　この規則は、社会教育法（昭和24年法律第207号）及び佐久市公民館条例（平成17年佐久市条例第204号）に定めるもののほか、佐久市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。
（会長）
第２条　審議会に会長を置き、委員が互選する。
２　会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
３　会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。
（職務）
第３条　審議会は、佐久市教育委員会の諮問に応じ、公民館事業の企画及び実施について調査及び審議をする。
（会議）
第４条　審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が必要に応じ招集し、会長が議長となる。
２　会議は、審議会委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
３　会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
（専門部会）
第５条　審議会は、必要により専門部会を設けることができる。
附　則
この規則は、平成17年４月１日から施行する。
附　則（令和元年12月20日教委規則第５号）
この規則は、令和２年４月１日から施行する。

昭和二十四年法律第二百七号
社会教育法　～抜粋～

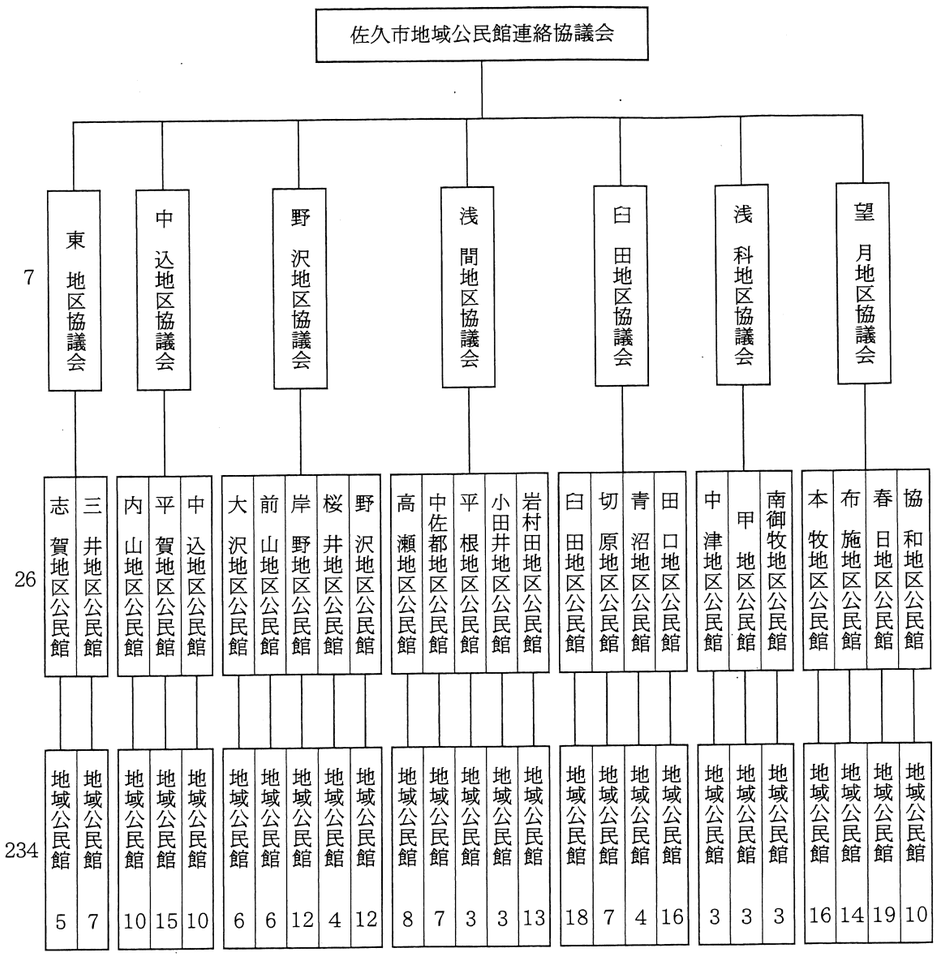
（公民館運営審議会）
第二十九条　公民館に公民館運営審議会を置くことができる。
２　公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。
第三十条　市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の教育委員会（特定公民館に置く公民館運営審議会の委員にあつては、当該市町村の長）が委嘱する。
２　前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

平成二十三年文部科学省令第四十二号

社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（平成二十三年法律第百五号）の一部の施行に伴い、及び社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第三十条第二項の規定に基づき、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令を次のように定める。
（社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準）
第一条　社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号。以下「法」という。）第十八条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。
（公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準）
第二条　法第三十条第二項の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。
附　則
この省令は、平成二十四年四月一日から施行する。
附　則　（平成二五年九月一〇日文部科学省令第二五号）
この省令は、平成二十六年四月一日から施行する。

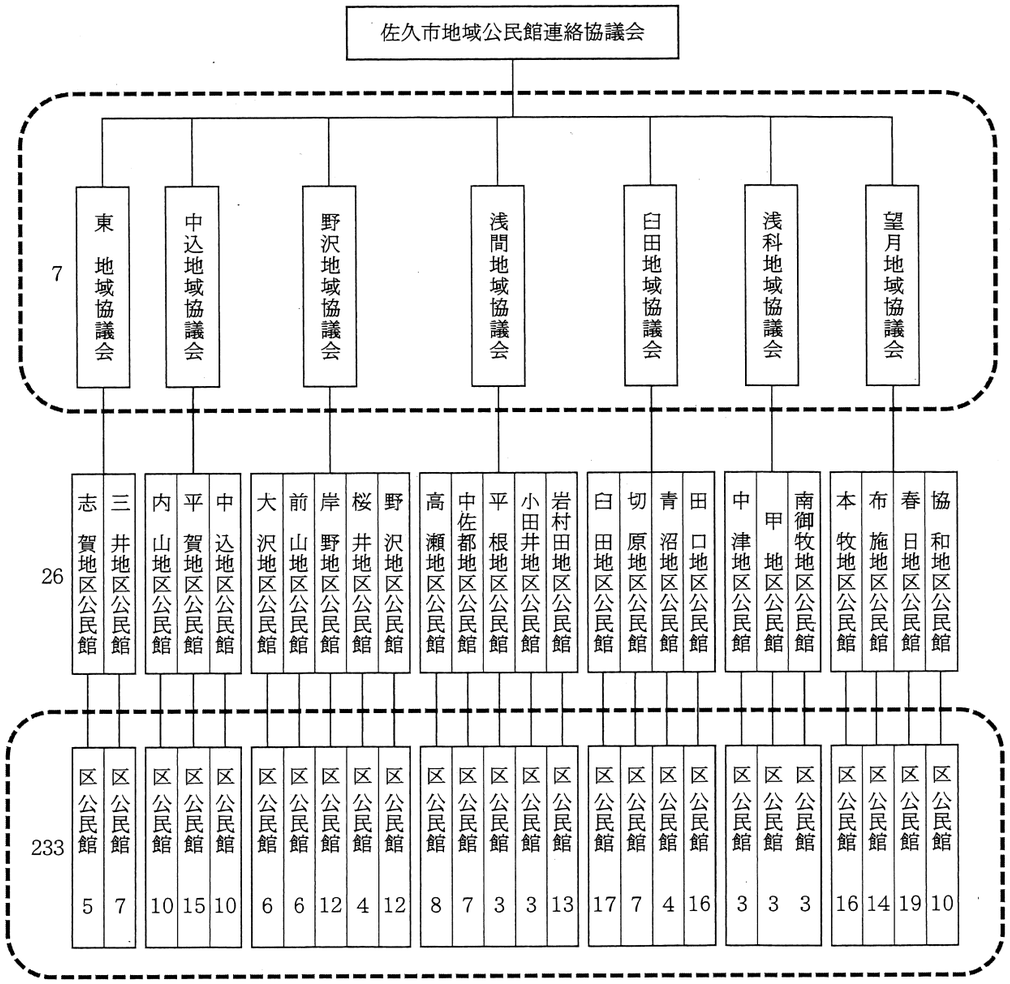
令和7年度までの佐久市地域公民館活動組織図



市民 97, 258人　世帯　43, 945（令和７年４月１日現在）

点線箇所
名称変更

令和8年度からの佐久市地域公民館活動組織図



市民 96,840人　世帯　44, 193（令和８年４月１日現在）

令和7年度　佐久市公民館事業実績

1　学習機会の提供と学習グループの育成

区　　分	学級・講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	参加人員	学習内容等	備　　考
(1)乳幼児期	乳幼児学級	中央公民館	乳幼児とその保護者	3教室 中央浅科望月・浅間東・中込野沢臼田	34回	延べ 895人	親子の遊び、自然や動植物とのふれあい、リズム体操、教えてドクター、乳幼児期の食育などを学習している。	5月～2月
(2)少年期	親子ふれあい学級	各地区館	小学生親子	各地区館	56回	1，141人	製作活動や体験学習等親子及び祖父母とのふれあいや、成人者との交流を通して、協調性を学び、思いやりの涵養と子どもの健全育成を図る。 陶芸教室、おやつ作り、防災体験教室、ハイキング、書初め、、写生大会、飯ごう炊さんほかを実施。	通年
	小中学生の公民館体験学習	各地区館	小中学生	5地区館	7回	540人	学習グループの皆さんと一緒に体験学習に加わってもらい、相互に交流を深めると共に、公民館活動について理解を深める。	6月～7月
	駒の里ふれあい音楽会（望月中・浅科中・立科中3校合同演奏会）	望月公民館	中学生親子	駒の里ふれあいセンター	1回	210人	3中学合同の演奏会を通して、生徒間相互の演奏のレベルアップをめざし、また、演奏会を運営する体験を通して親子の親睦を深める。	9月
(3)高齢期	創錬の森市民大学・大学院	中央公民館	65歳以上	市民創錬センター他	22回	2，003人	心身共に健康で生きがいある生活を送るため、学習活動を通して楽しい仲間づくりを進める。 講義、野外研修及び創作実技等を実施。 大学院は大学修了者を対象に、地域や団体活動のリーダーとしての必要な知識や技能を修得。	5月～2月
(4)生涯全期	市民ふれあい学級	各地区館		各地区館 地域公民館	226回	4，043人	私たちの暮らしに必要な生活課題、地域課題、伝統文化の継承等を学び実践しながら知識や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。	通年
	世代間交流学級	各地区館		各地区館	34回	568人	高齢者と他の世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。 （しめ縄づくり、囲碁大会、愛唱歌合唱講座など）	通年
	通信俳句講座	中央公民館		中央公民館	月1回	延べ投句数 1,446件	通信（葉書による投稿）による俳句の学習。	通年
	学習グループ活動	中央公民館 各地区館		中央公民館 各地区館		登録数 206グループ	自主学習グループの発足、育成指導。 浅間：27、野沢：60、中込27、東：11、臼田：41、浅科18、望月：22　（R7.4.1現在）	通年
	人権同和教育講座	各地区館		各地区館 中央公民館	8回	250人	講話・身近にある様々な差別の問題についての理解を深める。 公民館報への人権啓発記事の掲載。	通年

令和7年度　佐久市公民館事業実績

2　地域公民館活動の充実をめざす地域づくり

区　　分	学級・講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	参加人員	学　習　内　容　他	備　　考
(1)地域活動の推進	第17次 モデル地域館事業	中央公民館 地域公民館	地域公民館	地域公民館		7地域公民館	地域館の事業を重点実施し活動の活性化を図る。 浅間地区：平根地区公民館　野沢地区：跡部公民館 中込地区：黒田公民館　東地区：東地公民館 臼田地区：泉ヶ丘公民館　浅科地区：矢嶋公民館　望月地区：協和地区公民館	令和7・8年度
	地域公民館活動の支援	中央公民館		地区公民館 地域公民館		26地区 234地域	地域公民館の組織づくりと事業活動の活性化を目的に地域公民館連絡協議会に委託料を交付し、地区、地域公民館活動を支援。 委託料　8,062,000円	
	地域公民館関係者研修会	中央公民館 地区館 地公連	公民館理事 地域公民館長	市民創錬センターほか	3回	86人 3人 41人	地域公民館研修会…公民館の基礎知識を学ぶ学習会、グループワーク 長野県公民館大会への参加…安曇野市 地域公民館研修会…事例発表、グループワーク	6月14日 9月25日 11月29日
	地区公民館のつどい （文化祭）	各地区館・地域公民館・学習グループ協議会	子どもから高齢者	7地区館	8回	7，889人	地区館や、地域公民館の学習グループ等による作品展示、舞台発表と交流会。	8月～3月
	書初展	臼田公民館		あいとぴあ臼田	1回	出品数 163点	「あいとぴあ臼田」にて作品展示。	1月27日～ 2月2日
	生活改善運動	中央公民館 各地区館 地域公民館					佐久地域2市2郡生活改善申し合わせ事項により推進。 公民館報などへの掲載、申合事項配布、新盆見舞生活改善の張紙配布	

3　学習情報・資料の提供と学習相談

区　　分	学級・講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	参加人員	学　習　内　容　他	備　　考
(1)情報資料等の提供	館報編集活動 佐久市ホームページ FM放送 テレビ放送	中央公民館	全世帯	中央公民館他 FMさくだいら 佐久ケーブルテレビ			編集委員11名により 月1回発行　36，800部、県公民館報関係者研修会へ参加。 公民館報（講座等開催報告・人権啓発・お知らせ等）の掲載情報提供。 放送出演　学習グループの紹介等。 地区館の学習グループ紹介等。	毎月1日発行 通年
	視聴覚教育活動	中央公民館 各地区館		中央公民館・各地区館			佐久広域連合視聴覚ライブラリーとの連携。	
	図書活動	各地区館		浅間・野沢・ 中込・東地区館			図書の貸出・資料の閲覧等（蔵書数：1，458冊）	
	施設・教材備品の提供	中央公民館 各地区館		中央公民館・各地区館			地域公民館、各種団体、グループ等への施設、備品の貸し出し。	

令和7年度　佐久市公民館事業実績

4　生活文化の振興と充実

区　　分	学級・講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	来場者数	学　習　内　容　他	備　　考
(1)生活文化	第47回佐久市民コーラスまつり	中央公民館		コスモホール	1回	602人	市内のコーラスグループが一堂に集まり、練習の成果を発表し合いお互いの交流を深めると共にコーラスを盛んにし、潤いのある文化生活の向上を図る。	9月7日
	短詩型文学交流会	中央公民館	小中学生	佐久平浅間小学校	1回	169人	小中学生と地域で学習を重ねている人たちが、世代を超えて交流し、一緒に俳句や短歌を作ることで、短詩型文学に親しんでもらうことを目的としている。令和7年度は佐久平浅間小学校で開催し、完成した俳句は、短詩型文学祭へ投稿いただいた。	10月14日
	第21回 佐久市民総合文化祭	中央公民館		生涯学習センター	1回	1，558人	生涯学習市民のつどい 市内の文化、芸術愛好者の作品発表（書道・写真・盆栽・華道・木彫等　全22部門） （障がい者福祉展・菊花展同時開催）	11月1日～ 3日
	第21回佐久市短詩型文学祭	中央公民館	一般、小中高生	市民創錬センター	1回	115人	当日は、選者の先生を交えた部門別学習会、受賞者へ表彰状授与、講演を実施。	2月7日
	伝統民族芸能文化（行事）の継承と交流	各地区館 地域公民館		地域公民館			伝統的な民族芸能行事等の継承活動及び交流を通して明るい地域づくり。 地区館のつどいで地域の歴史紹介、小満祭・榊まつりなど地域の行事へ参加。	

令和８年度　公民館事業の状況

項　　目		実施時期及び場所	実　施　内　容
学習機会の提供と学習グループの育成	乳幼児学級	５月～２月 中央・浅科・望月、浅間・東、中込・野沢・臼田　計３教室	親と子が学びふれあい交流する中で「わたしの子育て」について考える契機とする。 （５５組が受講中、Ｒ７年度５９組）
	親子ふれあい学級	４月～３月 ７地域館	制作活動や体験学習等、親子及び祖父母とのふれあいや、成人者との交流を通して協調性を育み、子どもの健全育成を図る。
	公民館体験学習	浅間（6/26） 野沢（6/24, 7/2） 中込（6/25、7/9） 東（6/16） 臼田（6/3, 6/30）	小学生の社会科、中学生の総合的な学習の時間に合わせて、学習グループの皆さんと一緒に体験学習をして、相互の交流と理解を深める。 （岩村田小、野沢小、岸野小、泉小、佐久城山小、中込小、東小、臼田小、臼田中で合わせて大人238人、子ども626人の計864人が参加） 中込地域では新規に、学習グループが小学校の事業に合わせ、佐久城山小学校で交流を行い公民館学習の理解を深める。（大人28人、子ども125人が参加）
	子ども公民館	７月～２月 中央公民館及び７地域館	小学校の夏休みの期間を中心に７月から２月にかけて、ものづくりや自然体験など様々な講座を実施する。
	創錬の森市民大学・大学院	５月～２月 中央公民館	心身共に健康で、より豊かに生きがいある生活を送るため、学習活動を通して楽しい仲間づくりと高齢者の生き方や役割を学ぶ。大学院は大学修了者を対象。 （受講者数は大学：１３２人、大学院１４人　Ｒ７年度受講者数１１６人、大学院：１７人）
	市民ふれあい学級	４月～３月 ７地域館	生活課題や地域課題、伝統文化の継承等を学び、実践しながら意識や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。
	世代間交流学級	５月～７月 ７地域館	異世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。
	通信俳句講座	４月～３月 中央公民館	投稿による俳句学習の推進 （６３人が登録、Ｒ７年度６３人）
	学習グループ活動	通年	公民館を使って学習を進めているグループの育成支援と連絡調整。 学習グループ連絡協議会の開催。
	人権同和教育講座	通年	講話・身近にある様々な差別の問題についての理解を深める。 公民館報への人権啓発記事の掲載。

項　　目		実施時期及び場所	実　施　内　容
地域公民館活動の充実を目指す地域づくり	第１７次モデル公民館事業	４月～３月 ７地域公民館	地区公民館活動について学習や文化活動等の活性化と住民交流を図り、その成果を研修会等で発表することにより、他館への波及を図る。 浅間地域：平根地区公民館　野沢地域：跡部公民館　中込地域：黒田公民館　東地域：東地公民館　臼田地域：泉ヶ丘公民館　浅科地域：矢嶋公民館　望月地域：協和地区公民館
	区公民館活動の支援	通年	情報提供、活動状況の把握。
	地域公民館連絡協議会の運営、研修	・総会・研修会 ６月１３日(土) 市民創錬センター ・県公民館大会 ９月１７日（木）須坂市 ・研修会 １１月２８日（土） 市民創錬センター	・地域公民館の組織づくりと事業活動の活性化を支援。 ・地域公民館連絡協議会との連携のもとに、地域における指導者を育成。
	各地域公民館のつどい（文化祭）	１１月 〇東…東会館 望月…駒の里ふれあいセンター １月～３月 〇浅間…浅間会館 〇野沢…生涯学習センター（野沢会館） 〇中込…中込会館 〇臼田…あいとぴあ臼田 〇浅科…交流文化館浅科	地域館や地区・区公民館等で学習しているグループの活動の成果を発表することにより文化活動の交流を図る。
	書初展	１月	「あいとぴあ臼田」にて作品展示。
	生活改善運動	通年	「佐久地域二市二郡生活改善申合わせ事項」の内容検討。 新盆見舞取扱の周知。 公民館報、地区・区公民館を通じての周知活動。
学習情報・資料の提供と学習相談	館報の編集発行	４月～３月	全戸配布（広報「佐久」と合冊）館報発行規程に基づき、編集委員１１名により毎月委員会を開き、中央・7地域公民館の事業、地区・区公民館の活動状況、生涯学習、人権、おさそいカレンダー等学習資料や情報の提供。
	視聴覚教育活動	通年	佐久広域連合視聴覚ライブラリーとの連携。
	図書活動	通年	蔵書数　浅間公民館　３２９冊 野沢公民館　８７９冊 中込公民館　８１冊 東公民館　１６９冊 計　１，４５８冊
	施設・教材備品の提供	通年	地区・区公民館、各種団体、グループ等への施設、備品の貸出。

項　　目		実施時期及び場所	実　施　内　容
生活文化の振興と充実	市民コーラスまつり （第４８回）	９月６日（日） 佐久市コスモホール	市内コーラスグループによる発表と交流の場づくり。 出演団体２２団体（内中学校1校）６０９名が参加
	市民総合文化祭 （第２２回）	１１月１日（日）～３日（火） 生涯学習センター （野沢会館）	市民や地域公民館及び学習グループによる作品の展示公開による文化の向上と連帯づくり。 （令和７年度出品数　書道１３３点、篆刻９点、刻字６点、絵画５４点、写真４１点、華道２０点、フラワーデザイン１３点、 押し花２８点、盆栽１２点、水墨画２５点、短歌８点、俳句７２点、川柳１６点、木彫２７点、表装７点、工芸銅版２２点、 民芸４６点、切り絵３６点、陶芸５８点、仏像彫刻１３点、絵手紙７８点、切手１点、出品総点数７２５点、茶道４０名 （同時開催）菊花展１５点、障がい者福祉展７７点）
	短詩型文学祭 （第２２回）	２月６日（土） 市民創錬センター	詩・短歌・俳句・川柳の応募作品発表と各部門別学習会、講演会を予定。 （令和７年度出品者数　延べ８２５人、出品点数は、詩２０点、短歌３１３点、俳句６７４点、川柳１４７点　計1,154点）

令和８年度　公民館活動体験等

項目	学校名・学年	公民館	参加数 大人	参加数 子ども	実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
	岩村田小学校 ４年	浅間	18	82	6/26	・わからない時も声をかけてくれてわかりやすかった。優しく教えてもらってよかった。（太極拳） ・わかりやすい説明ですぐ覚えられた。初めてでルールがわからなかったけど、わかったらすごく楽しかった。（囲碁） ・学校でやったことがあったけど、優しく教えてもらってわかりやすかった。苦手だった俳句が楽しく好きになった。（俳句） ・マラカスをふって踊ったのが楽しかった。リズムにあわせて体を動かしたり、友達と運動して楽しかった。（健康体操）	・今回の岩村田小学校は児童数が多いことから学校で行うこととし、太極拳・囲碁・俳句・健康体操の４つの学習グループに講師として協力いただいた。 ・全員ではじめの会を体育館で行った後、グループに分かれて体験学習を行った。グループの方も子どもたちと一緒に楽しみながら指導している様子が見られた。 ・子どもたちにとって学習グループとの世代を越えた交流は、地域とのつながりや体験することの楽しさを感じる良い機会であり、公民館を知る機会として今後も継続して実施する予定である。
	野沢小学校 ３年	野沢	49	81	6/24	・緊張もあったけど、何よりとても楽しかった。（フォークダンス） ・私の描いた猫を「かわいい」と言ってくれてありがとう。（絵手紙） ・可愛い衣装が着れて良かった。（フラダンス） ・五七五の文字しか使えないことや季語が一つしか使えないことが難しかった。（俳句） ・三味線を体験したおかげで三味線を買いたくなった。（三味線） ・とても先生が丁寧でかっこよかった。（童謡・唱歌）	・６つの学習グループ（フォークダンス、絵手紙、フラダンス、俳句、三味線、童謡・唱歌）の皆さんに講師を務めていただいた。学習グループの皆さんが楽しく学ぶ雰囲気を作ってくれており、児童も元気に体験することができた。 ・各グループに分かれて学習した後は、全体会としてグループ毎に学習の成果をステージ発表したが、児童の吸収力の高さに感心させられた。 ・少子高齢化により、学習グループの皆さんも小さい子と触れ合う機会が減っているとの声が聞かれた。世代交流の良い機会でもあるので、今後も継続する予定である。
	岸野・泉小学校 ３年	野沢	41	65	7/2	・最初は上手くなかったけど、先生が言ったとおりに描いたら、お手本みたいに描けてうれしかった。（絵手紙） ・色々なポーズや動きがあって面白かった。（フラダンス） ・「どうやって作ればいいかな」と考えていたけど、あとからは「なるほど。こうやって作ればいいんだ」と思ってきて、たくさん俳句が作れた。（俳句） ・手話も入れながらリズムに乗って「ドラえもん音頭」と「小さな世界」が踊れて楽しかった。手話が好きだからうれしかった。（日本舞踊） ・先生の説明が分かり易くて、すぐ歌えるようになってうれしかった。僕は「蛙の笛」が好き。（童謡・唱歌）	・５つの学習グループ（絵手紙、フラダンス、俳句、日本舞踊、童謡・唱歌）の皆さんに講師を務めていただいた。学習グループの皆さんが楽しく学ぶ雰囲気を作ってくれており、児童も元気に体験することができた。 ・各グループに分かれて学習した後は、全体会としてグループ毎に学習の成果をステージ発表したが、児童の吸収力の高さに感心させられた。 ・少子高齢化により、学習グループの皆さんも小さい子と触れ合う機会が減っているとの声が聞かれた。世代交流の良い機会でもあるので、今後も継続する予定である。
	佐久城山小学校 全学年	中込	27	125	6/25	・ダンスを見れてとても楽しかった ・同じ学校の人を応援したい ・カッコよかった ・子どもが学校で発表できて良かった	・新たに佐久城山小学校との体験学習を行うため、できる事から始めようと考え、関係者と時間割、移動等について協議した結果、学習グループが学校を訪問し実施することになった。 ・公民館の学習グループのダンスクラブに佐久城山小学校児童が所属していたことから、「佐久城山ＬＩＶＥ」に出演し交流した。 ・司会進行も学習グループの児童が行い、集まった児童たちは手拍子や身体を動かして声援を送っていた。終了後は出演した児童の周りに集まり讃えていた。 ・今後も学校と協議をする中で、継続する予定である。
	中込小学校 ３年	中込	28	46	7/9	・コーラス：きれいな声を出せてうれしかったし、知らない曲が知れてよかった。 ・絵手紙：絵手紙で４まいか５まい書けたし、すごーく楽しかった。 ・切り絵：切り絵でバラ・ツルを上手に切れてよかった。 ・書道：やさしくしてくれてありがとうございます。楽しく書道ができました。	・４つの講座に別れ学習グループの皆さんから指導を受け、体験学習をおこなった。作品のあるものは、すべて完成した。 ・２時間の講座で、指導を受けながら集中して合唱や作品作りに取り組んでいた。 ・世代間交流及び公民館の活動等広く知ってもらうためにも体験学習は継続していきたい。
	東小学校 ４年	東	35	41	6/16	・箏：今回はありがとうございました。ことを教えてくれて楽しかったです。 他の日にも公民館に行こうと思います。 ・墨絵：墨絵、楽しかったです。またいつかさせてください。 ・囲碁：囲碁で担任の先生に勝ててうれしかったです。 ・リフォーム：ティッシュ入れを作るのが、最初は難しかったけどだんだん慣れてきて 楽しかったです。	・初めの会を行った後に４つのグループに別れ、体験学習をおこなった。 グループでの体験学習は1時間で、箏・墨絵・囲碁・リフォーム（手芸）の先生から指導を受け皆楽しそうに取り組んでいた。 ・グループ毎の体験学習の後、大会議室に集まり、童謡唱歌の先生の指導のもと全員で歌を歌った。４学年の子ども達がソーラン節のダンスを披露してくれたので、学習グループの皆さんはとても　感激していた。最後は全員で記念撮影をして終了とした。 ・世代間交流ができ、公民館の活動等も広く知ってもらえるので、体験学習は継続していきたい。
	臼田中学校 ３年	臼田	20	86	6/3	・（俳句）今回の公民館体験を通して、「俳句そのものの楽しさ」と「想像力の大切さ」を学びました。 ・（健康体操）楽しい健康体操で、日常のストレスなどが無くなりました。家でも出来そうな動きばかりなので、ストレスが溜まった時に自分でもやってみたいと思いました。 ・（絵手紙）私は、絵があまり得意ではなかったけど、思ったより楽しく、上手く描けて嬉しかった。 ・（切り絵）切り絵を作るには、根気が必要だということが分かりました。普段あまりやらない活動だったので、わくわくして取り組むことが出来ました。切り絵の楽しさ、難しさを知る事が出来ました。 ・（フラダンス）初めてなので、すごく難しいと思っていましたが、ひとつひとつの動きは複雑でなく、動きをくっつけていくと踊れました。何よりとても楽しかったし優しい気持ちになれました。 ・（囲碁）初めて囲碁をやったのですが、いろいろな戦術があって本当に面白かったです。囲碁は、「集中力」や「考える力」が必要なんだと思いました。	・公民館での生涯学習を中学生にも体験してもらうため、中学校の「総合学習」の一環として、平成２９年度から実施している。 ・学校との打ち合わせの中で、体験講座を増やして欲しいとの要望を受け、今年度は昨年の３講座から６講座に増やし実施した。（俳句、健康体操、絵手紙、絵手紙、切り絵、フラダンス、囲碁） ・生徒は普段の学校生活では出来ない体験が出来たようであった。また、学習グループのメンバーも若い世代との交流を楽しんでいた。 ・来年度以降も継続して実施していきたい。
	臼田小学校 ３年	臼田	20	100	6/30	・（書道）上手に書けるコツを教えてくださり、ありがとうございました。学校の習字も頑張りたいです。 ・（囲碁）囲碁のルールを覚えれば楽しいですね。分かりやすく説明してくれて、出来るようになりました。家でやってみたいです。 ・（絵手紙）初めて絵手紙をして、楽しかったです。色を混ぜたり、スポンジを使う工夫がとてもすばらしいです。また、やりたいです。 ・（俳句）１７音の５，７，５でつくるのが難しかったけど、考えるのが楽しかったです。 ・（空手）最初はやり方がわからなかったけど、空手の先生が教えてくれて、最初より上手くできて嬉しかったです。また、一緒に練習したいです。 ・（リズム体操）最初は、踊るのが難しかったけど、ていねいに教えてくれてわかりやすく、どんどん上手く出来るようになっていって、楽しかったです。また、やりたいです。 ・（フラダンス）教えてくれた人たちは、すごくいい人で優しい人でした。フラダンスとても楽しかったです。他の友達にもダンス教えようと思っています。お家でダンス踊ります。	・学校との打ち合わせの中で、体験講座を増やして欲しいとの要望を受け、今年度は昨年の５講座から７講座に増やし実施した。（書道、囲碁、絵手紙。俳句、空手、リズム体操、フラダンス） ・はじめの会で公民館の説明、学習グループの紹介等を行い、各会場に分かれ体験学習を実施し、終わりの会で児童の感想、講師の感想を発表、最後に児童による校歌の合唱で幕を閉じる。 ・子ども達の楽しそうな姿や学習グループの皆さんの子ども達と交流する姿から、世代を超えてふれ合う良い機会になったと思われる。 ・来年度以降も継続して実施していきたい。
		合計	238	626			

令和8年度　新規事業の実施状況

地区館	学級・講座等の名称	対象者	開催時期	開催場所	実施内容（案）	実施状況	来年度
中央	夏休み子ども公民館「親子でピックルボール」	小学生とその保護者	7月	市内	室内でできるNEWスポーツ「ピックルボール」を体験する。	7月25日（土）に実施した。子ども12名、大人12名が参加した。 ピックルボール初体験という方が大勢おり、体験できたことを喜んでくれた。涼しい公民館でできたことや、親子で体を動かす良い機会となったことが好評であった。	実施予定
野沢	夏休み子ども公民館「親子で一緒にリフレッシュ！わくわくヨガ体験」	親子	8月	生涯学習センター	成長期の子どもたちが健やかな心と体を育むため、親子で一緒に楽しめるヨガ体験を通し、運動習慣を身に付ける機会とする。	8月23日（日）子ども11名、大人9名で実施した。親子で戦士のポーズや木のポーズなど代表的なヨガのポーズを体験しながら心と体をほぐした。最後は仰向で目を閉じ、リラックスした状態で自分の呼吸を観察することで気持ちが落ち着くことなどを体験した。	実施予定
野沢	初めてのスマホ写真＆動画教室	市民一般	6月	生涯学習センター	写真をきれいに撮る方法や動画の編集の基本を学ぶ。今回はアンドロイドのみを対象とする。定員15名、講師2名で開催。	6月4日（木）、6月11日（木）、6月18日（木）の全3回、参加者16名で実施した。皆さんとても熱心に取り組んだが、なかなか理解するまでに時間がかかり、講師もペースを下げて各席を回って指導をしてくれた。参加者同士も打ち解け、隣の席の方と教え合う姿も見られた。	実施予定
野沢	生涯学習体験講座	一般	10・11月	生涯学習センター	何か始めたいが何をやったらよいかわからない人向けの講座。今年度は山歩きと俳句の入門編を、各1回ずつ実施する予定。	10月16日（金）定員20名でシニアのための「ゆっくり楽しむ山歩き入門講話」を実施予定。日本百名山を踏破した講師のエピソードなど画像を交え山の魅力を紹介する。11月17日（火）には定員10名で「初めての俳句入門～五七五で楽しむ季節～」を実施予定。	実施予定
野沢	大学生と公民館が一緒に作る講座（仮）	市民一般	12月	生涯学習センター	大学生の視点から学生と公民館が一緒に作り上げた講座を市民一般向けに実施する。	12月に1回の開催予定で準備を進める。	実施予定
中込	親子木工作教室 板を使って楽しく自分専用のラックを製作してみよう！	小学生とその保護者	8月	中込会館	親子で協力して、ラックを製作する。	8月4日（火）に23名（大人10人、子ども13人）で実施した。講師の用意した完成品を見て、組み立てる順番を考えて、組み立てていった。インパクトドライバーを使ったが、最初は慣れずに取り扱いに苦労する場面もあったが、次第に慣れ予定時間内に全員が組み立てる事ができた。	実施予定
中込	お正月料理の1品は手作りで	一般	12月	中込会館	お正月料理である伊達巻、さつま揚げなどを作る。	12月18日（金）に募集定員12名で実施予定。	実施予定
東	夏休み子ども公民館 親子でスポーツ ～ボウリング編～	小学生以上とその 保護者	8月	佐久プラザボウル	親子で楽しく、室内でできるスポーツを体験する。	8月6日（木）に開催。低学年はボールがガターに落ちないようバンパーを設置したレーンとし、初めてでも楽しくできるように配慮した。	実施予定
東	歴史講座 「佐久郡八十八ヶ所巡礼」	市民一般	9月	法禅寺（志賀）	第三十九番の札所である、志賀中宿の法禅寺の見学をし、仏像等に参拝を行う	9/25（金）午前中に実施。男性7名、女性2名参加。志賀中宿の法禅寺が「佐久郡八十八ヶ所巡礼」における第39番札所であるため、講座を実施。江戸中期制作の仏像等に参拝を行う。四国八十八か所のミニ版として、佐久郡内の霊場や寺を巡った当時の人々に思いを馳せ、各札所の所在や現状等を学んだ。	実施予定 なし
浅科	スマートフォンの使い方教室	市民一般	11月	浅科会館	スマートフォンの基礎操作から便利な使い方までを学ぶ。	11月に実施予定	実施予定

令和８年度　子どもを対象にした公民館活動の状況

講座名	公民館	定員	参加数		実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
			大人	子ども			
親子でピックルボール	中央	10 組 （20 名程度）	12	12	7/25	・テレビで見たことがあり、興味がありました。子どももやってみたいと言ったため来てみました。思っていたより活動量がありとてもいい運動になりました。 ・子どもと参加できて楽しかったです。 ・子どもと一緒にできるスポーツなのでまたやってみたいと思います。 ・外は暑いけど涼しく楽しく体を動かすことができてよかった。	講座開催前にコートに線を引くため講師と職員でテープを貼る。①説明、デモ②各自ラケットでボールをリフティング練習③基本のルールを教わった後、大人と高学年・低学年と保護者のコートに分かれて順番に打ち合い。④終わりの会。２組に感想発表。モップ掛け。 我慢ができずずっと騒いでいる子どもや途中で帰ってしまう子も一部いた。 親子で一緒に体を動かせたことや、徐々に上達できて楽しんでいる様子があった。 来年度も子ども公民館として開催したい。対象者は引き続き小学生と保護者として募集したい。
わがまちふるさと探検 ～佐久の文化財を探検しよう！～	中央	10 組 （20 名程度）	8	13	7/26	・長年佐久に住んでいても知らないことがたくさんあると、毎回感じます。来年はどこをめぐるのか楽しみになりました。 ・娘は今年に入ってから「城」にハマっているので龍岡城と聞いただけで行きたいの連発でした。 ・バスに乗れて楽しかった。 ・龍岡城跡の事で色々な種類の石や積み方があって、これを作ったゆずるさんの事も詳しく知れた。	創錬センターではじめの会をした後、バスに乗って市内の文化財３か所を回る。（龍岡城跡、成田山薬師寺山門、野沢の女男木）それぞれの文化財のすごさを見つけて付箋に記入し、模造紙に貼る。終わりの会で発表。 熱心に説明を聞いて学んでいる親子もいたが、小学生未満の子ども連れで目が離せない子もいた。歩いて見学する部分が多いと思わず参加したのかもしれない。 最後の感想を聞くと、各人感じたことが目の付け所が違って面白いと感じた。 来年度も講師と相談して場所を変えて実施したい。
おやこDEおやつをつくろう！ （2講座）	浅間	各8 組	14	19	7/29 午後 7/30 午前	・マフィンがふんわりしていておいしかった。またやりたい。 ・作るのが簡単でおいしかったので家で作りたい。 ・すごく楽しくて、他のお菓子も習いたくなった。 ・上手く作れて嬉しかった。 ・新しいレシピを覚えられて楽しかった。	メニューはチョコバナナと玉ねぎウィンナーのマフィン2種・キウイと甘酒のソルベで、講師の指導を受けながら参加者同士で話をしたり親子で協力しておやつ作りを楽しんでいる様子が見られた。おいしかった、楽しかった、家でも作ってみたいなど子ども達にも好評であり、できあがったおやつは食育室で試食し残りは持参した容器に入れて持ち帰った。保護者からも「家で子どもと料理をするとたいへんなのでよかった。」などの感想があり、親子で料理を楽しみ、夏休みのよい思い出となったようである。
おやこDEピザをつくろう！ （2講座）	浅間	各8 組	15	24	8/5 午後 8/6 午前	・ピザを作るのは初めてだったけど、うまく作ることができて楽しかった。 ・思っていたより簡単でおいしかった。また家で作りたい。 ・ピザがカリカリやモチモチでおいしかった。 ・トッピングが上手にできて楽しかった。 ・生地をこねたりのばしたりするのが大変だったけどおいしいピザができてよかった。	メニューはトマトソースとツナコーンの２種類のピザで、はじめに全員で講師の説明を聞いた後2組ずつに分かれて調理を行った。ピザ作りは比較的手軽にでき、子ども達は生地をこねたり自由にトッピングをのせるのが楽しかったようである。参加者からは「楽しかった。」「また参加したい。」など好評であった。調理後は自分で作ったピザを試食し美味しそうに食べている様子が見られ、親子のふれあいのよい機会となったようである。
おやこDEスマホを分解してみよう！ （午前・午後の2講座）	浅間	各10 組	22	34	8/13	・スマホの中を初めて見た。細かい部品がたくさんあって面白かった。 ・スマホの中にはどんな部品があるのか、その部品の役割は何かを知ることができた。 ・普段家ではできない体験ができて、いい学習になった。 ・スマホの再利用のことが学べて、リサイクルについての関心がもてた。	昨年に続いて今回が2回目の実施であり、定員を午前・午後各10組として受付を行ったが多くの申込があったため子どもの数を各18名として午前12組・午後11組を決定した。講座の前半はクイズを交えてリサイクルについての話があり、後半は実際にスマートフォンの分解を行った。分解に際しては各自にゴーグル・手袋を準備し、子どもだけでは難しい部分についてはスタッフや保護者が手伝うなど安全に配慮して実施した。終了後には全員に「携帯分解リサイクル教室参加証明書」が手渡され、リサイクルについて考える良い機会になったと思われる。
親子防災体験教室	野沢	６ 組	6	9	7/25	・非常用トイレを見たのは初めてで「こんな物があるのか」とビックリした。 ・非常食は必要だと思った。非常用トイレは買います。 ・トイレ体験とクイズが面白かった。 ・体験をもっと多めにした方が、子どもも防災を身近に感じたり意識に残ると思う。 ・防災クイズは、例えば「救急車を呼ぶ番号は」など、もっと子供向けのものを多くしても良かった。	今回は「学ぶ」という受け身よりは、「自分に何ができるか」といったテーマで内容を講師が考えてくれたことで、災害時に「自分ができること」、逆に「してほしいこと」などを改めて親子や他のご家族と考えるきっかけになった。ただ低学年には少し難しく、飽きてしまう場面もあり、「楽しみながら学ぶ」という点は来年度の課題だと感じた。
親子でおいしいパンづくり	野沢	８ 組	8	11	7/31	・おいしいパンが作れてうれしかった。 ・こねるのが楽しかった。 ・自分の好きなパンも作れて楽しかった。出来上がりも可愛くてうれしかった。 ・パンを作るのに、こんなに時間がかかるんだと思った。 ・親子で楽しい時間が過ごせてよかった。 ・子どもたちと夏休みの思い出ができた。	・パンを作るため3時間を超える講座になってしまったが、お母さんと子どもが力を合わせ、楽しそうに集中力を切らさず取り組んでいる姿が印象的だった。 ・バターロール、マイパン（パン生地で好みの形を作る）、クリームパン、カルツォーネを作ったが、マイパンでは、子どもらしいユーモアある形のパンを作ってとても楽しそうだった。 ・調理講習室の関係で、募集人員が少ないが、人気講座でもあり今後も継続していきたい。

令和８年度　子どもを対象にした公民館活動の状況

講座名	公民館	定員	参加数		実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
			大人	子ども			
何ができるかな？楽しい陶芸教室（全２回）（午前・午後の2講座）	野沢	26 組	28	39	7/12 8/9	・陶芸は難しいイメージがあったが、やってみたら楽しかった。 ・釉薬を付けるのが難しく緊張したけどうまく出来て良かった。 ・初めての陶芸だったが、楽しく取り組めたので作品も大切にしてくれると思う。 ・思っていたよりもきれいにはできなかったが、味がある作品にはなった。	・初回は作り方を講師が実演して見せたのち、一人１ｋｇの粘土で、お皿やお茶碗など作品作りに挑戦した。葉っぱを押し付け模様を付けたり、余った粘土で箸置きや埴輪のような物を作るなど楽しく取り組む。 （次回の教室に間に合うよう素焼きを講師が行う。） ・2回目の教室では、釉薬の種類により焼き上がりの色が変わること、作品の下に釉薬を付けてしまうと本焼きで板に張り付いてしまうこと等の注意を受けたのち、思い思いに完成を想像しながら色付けを行った。 ・抽選で受講生を決定しているが、申込み数の約3割が落選するなど人気がある講座でもあるので今後も継続していきたい。
親子で一緒にリフレッシュ！わくわくヨガ体験	野沢	９ 組	9	11	8/23	・いつもエネルギーいっぱいで活発な子もリラックスする姿が見られ、ヨガを通して感情のコントロールもできそうだと感じた。 ・子供が自由過ぎてハラハラしたが楽しめた。心臓の音に意識を向けたときに、心臓が弱かった娘がだんだんと元気になったことを思い出し胸がいっぱいになった。 ・片足をあげてバランスをとったりするのが楽しかった。覚えたポーズを家でもやりたい。	親子で戦士のポーズや木のポーズなど代表的なヨガのポーズを体験しながら心と体をほぐした。最後は仰向で目を閉じ、リラックスした状態で自分の呼吸を観察することで気持ちが落ち着くことなどを体験した。 小学生以下の子どもも3人参加したが、だんだんと飽きてしまう姿が見られた。そんな子を講師が自分の周りに集め、上手に進めてくれたので特に支障は無かった。 年齢制限などは課題となるが、今後も継続していきたい。
親子パン教室（マイパン作り）	中込	６ 組	6	10	6/14	・　いろいろな形のパンが作れて楽しかった。 ・　はじめてパンを作れて楽しかった。 ・　どうぶつづくりをしてたのしかった。 ・　こねるのがむずかしかった。楽しかった。	・　参加者全員が楽しくパン作りをしていた。 食べるのが楽しみと大きな声で母親と話しており、親子の優しい関係を見ることができた。また、各テーブル毎に会話も進み楽しい時間となっていた。 日曜日に開催したが、アンケートではありがたいとの感想をいただいた。 来年度も日曜日と夏休み期間中の2回の開催としたい。
ﾄﾚｼﾞｬｰﾊﾝﾀｰ！2000万年前の佐久を探そう① 川で宝石を探そう！	中込	10 組	11	15	7/29	・　自分ではいい石を見つけられなかったが、すごく楽しかった。 ・　今日はいろいろな石を探せて、すごく楽しかったし、おもしろかったです。 ・　きれいな石を見つけられて、うれしかったし、楽しかった。 ・　いろんな石の中から宝石をさがすのがとてもたのしかったです。はじめてやったけど、けっこう宝石が見つけられたのでうれしかったです。ありがとうございました。 ・　さいしょはむずかしくてイライラしたけど、後はんはとても楽しかった。	例年人気の講座であり、今年は101組のご家族からの申し込みがあり、10組の方が当選した。昨年の課題として盛夏酷暑の冴時季のため開始時間を1時間早め8時出発とした。講師の資料に基づき、「ジャスパー（鉄石英：テツセキエイ）とカルセドニー（玉髄：ギョクズイ）の原石を見つける。」の説明を受ける。その後、河川敷に移動し各自石を見つけては、講師のところに行き、これは「何々です」と講師が丁寧に説明し、喜んだり、がっかりしていた。中には、講師から「今日のトップの石」とほめられる児童もいた。その石は「輝緑凝灰岩」というもので、感想で、「この石を見つけられて嬉しい」と、親子の喜びが記載されていた。来年度も計画したい。
親子パン教室（クリームパンやマイパン作り）	中込	６ 組	7	8	7/27	・　クリームパンがおいしそうにできた。 ・　たのしかった。また、あったらさんかしたい。 ・　いろんな」パンを作ったのがたのしかった。 ・　いっぱい作り方を知れてうれしかった。 ・　いろんなパンが作れて楽しかった。	・　参加者全員が楽しくパン作りをしていた。 抽選に当たり「嬉しい」という意見をいただいた。 大人の男性の参加者が1人いたので、終了後の感想を聞いたところ、「本日は楽しくパン作りができました。」と笑顔で答えてくれた。 親子でのパン作りは、帰宅後も親子や家庭で楽しい会話ができると思う。 親子パン教室は来年度も継続していきたい。
親子木工作教室 板を使って楽しく自分専用のラックを製作してみよう！	中込	10 組	10	13	8/4	・　とても楽しかった。もっとやりたかった。 ・　はじめてインパクトドライバーを使った。さいしょはうまくできなかったが、さいごはうまくできた。 ・　じぶんの本だながつくれてよかった。 ・　むずかしかった、でも、たのしかった。 ・　木工で木をくみたててたのしかった。 ・　むずかしいことがたくさんあったけど、かんせいしてうれしかった。	・　今年初めて実施した木工作教室。 副タイトルは「楽しく自分専用のラックを製作しよう！」です。 申込は10組に対し約2倍。工作（物づくり）は人気の講座であり、皆さん楽しそうに組み立てていた。 感想では、インパクトドライバーを初めて使用したとか、完成して嬉しかったという意見が多くあった。 各自大事に抱えて帰路についていた。 課題としては「ノコギリ」や「げんのう」などの大工道具をもう少し活用したい。 もっと考えて工作したら、完成の喜びは大きなものがあると思われます。 来年度も継続したい講座です。

令和８年度　子どもを対象にした公民館活動の状況

講座名	公民館	定員	参加数		実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
			大人	子ども			
ﾄﾚｼﾞｬｰﾊﾝﾀｰ！2000万年前の佐久を探そう② 探してみよう！海の化石	中込	10 組	10	12	8/7	・　石をわるところがたのしかった。 ・　化石をいろいろ見つけられて、楽しかった。ハンマーでわるのも楽しかった。たくさん貝の化石がとれて楽しかった。またやってみたい。 ・　今日はいっぱい化石がとれて楽しかった。たぶん家族全員で10個ぐらいとれたと思います。またらいねんもここに来れたら来たいです。ありがとうございました。 ・　いっぱいかいがあってたのしかった。 ・　つかれた。たいへんだった。ちょっとたのしかった。	・　内山という身近なところで、太古の化石を自分の手で採取できるとあって、毎年とても人気の講座である。特に石を割る作業は、親子で協力してやっと割れるので、共通の思い出になるようです。また、1人では来れない場所でであり、公民館の教室なので参加しやすいとの意見をいただいている。講師が高齢ということもあり、暑い日だとかなり疲れがあるようですが、来年度も継続としたい。 ・　全国各地で熊による「人的被害」が多く発生しており、野外活動では熊対策を常に念頭におき講座を開催する必要を痛感した。 　熊撃退スプレーの配備、下見の実施、車両の用意、人員の増、笛等の準備を行い実施。特に今年度は林道の徒歩移動を止め、バス降車後は車両により発掘現場直近まで移動した。
キッズヘアアレンジ教室 （２講座）	東	各6 組	8 4	9 5	7/18 7/25	・たのしかったし、またやりたい！かわいいかみがたになってうれしかった。 ・あまりおや子でヘアアレンジをしたことがなかったから、いいたいけんになったし楽しかった。 ・コテのやり方をおしえていただいたり、前髪や耳のわきの髪の残し方も教えてもらえて今後に活かせて行けたらと思います。 ・クルクルヘアのやり方を学べてよかったです。またイベントのある休日などに家でも挑戦したいです。	1回目は講師2人に増やして対応し、申込者全員が受講できた。直接指導してもらえ、分かりやすかったという感想が多かった。保護者は、子どもの髪のアレンジなど普段は忙しくてできない事も多く、親子が触れ合える良い機会になったと思う。お祭りに向けての講座日程だが、その他のイベントの時にも応用可能なので、継続していきたい。
親子陶芸教室 （全２回）	東	12 組	13 13	14 14	7/27 8/10	・とても楽しかった。ゆうやくをつけるのがおもしろかった。できあがりがたのしみです。 ・はし置きを初めて作って、やったぁ出来たと思えて楽しかった。 ・とうげい　自由な発想で作れること、思い浮かばなかった時のアイディアを教えて下さり、子どもも私も作ることができました。 ・家ではできない体験ができて、子どもも喜んでいました。また、夏休みの工作として学校に提出できるように日程を調整していただけて、ありがたかったです。	作品づくりに関しては、早く仕上げてしまう人とじっくり取り組みたい人がいて、「できた人から順に帰る」という講師の考え方もあり、流れ解散としている。 講座については、未就学児でも対応可能であり、陶芸窯を活用するという点からも継続としていきたい。
ガラスびんでスノードーム ＆ふわとろスライム作り (午前・午後の2講座)	東	各16 組	16 16	24 22	7/28 （AM） 7/28 （PM）	・スノードームは自分の想像力を働かせたり、ふわとろスライムは重曹スプレーをどの位入れればいいのか考えたりするので勉強になった。 ・スノードームが自由に作れて楽しかったし、スライムがじゅうそうにかかったら、だんりょくがまして面白かった。 ・子どもはとても楽しそうで夏休みの良い体験になりました。移住してきて地域の公民館を利用する機会もなかなか無いので、このようなイベントがあると、使うきっかけにもなりありがたいです。 ・子どもと参加しましたが楽しかったです。今はやりのスライムがスクイーズのようになり、子どもも大満足です。時間の長さや料金もちょうどよく、またこういう機会があったら参加したいです。	スノードームは、中に入れるビーズやオブジェなどで作り手の個性が出せるもので、子ども達が創意工夫をして作っていたのが良かった。スライムは日頃作っているものと異なり、材料も感触も違っていたが、一生懸命捏ねていてとても楽しそうだった。今後も子ども達が楽しんでできる工作の教室を継続していきたい。
親子でスポーツ ～ボウリング編～	東	16 組	16	28	8/6	・思ったよりむずかしくて、あまり上手にできなかったけど、とても楽しくて体をうごかしたからすごく気持ち良かった。 ・周りも親子連れなので、きがねなく楽しめました。 ・なかなかプライベートで子供にやらせたくても、機会が持てなかったので、今日このような機会を持ててありがたかったです。また、家族で来たいです。 ・暑いので室内でできるスポーツ　とても助かりました。	今年度初めての試みだったが、希望者が多かった。一般のお客さんが来る前の時間帯ということもあり、小さい子ども連れでも、気兼ねせず楽しめて良かったと思う。子どもは小学生以上としたが、未就学児にもやらせたいとの要望もあり、検討していく。室内でできるので、今後も継続としたい。

令和８年度　子どもを対象にした公民館活動の状況

講座名	公民館	定員	参加数		実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
			大人	子ども			
夏休み茶道教室 （午前2講座・午後2講座）	東	各3 組	3 3 2 3	3 6 4 4	8/7 （AM） 8/7 （PM）	・はじめてできんちょうしたけど楽しかったです。おちゃもたてられてうれしかったです。みなさんかっこよかったです。 ・とてもおもしろくて興味深い体験でした。また、体験させていただきたいです。日本の文化について習うのは、とても楽しいです。 ・茶道に興味がありつつも普段なかなか機会がないので、とても有難い機会でした。作法の意味、こころまでお話ししていただけたのがとても良かったです。 ・今回発達ゆっくりさんの息子と参加でドキドキしましたが、みなさん親切に対応していただき、親子で楽しむことができました。	親子共々、ただお茶を頂くだけではなく、自分で点ててみるということは、なかなかできない経験ということで評判が良かった。また、和室等における作法やこころなど、細かいところまで丁寧に講師が指導して下さり、子ども達も神妙な面持ちで聴いていた。和の講座をメインにやっているので今後も継続していきたい。
わくわく!夏休み料理教室	東	8 組	9	11	8/11	・じぶんの思いどおりにパンを作れて楽しかった。パンのつくりかたはたいへんだった。 ・夏休みで祝日ということで親子で参加することができました。みんなで作ることはあまり家ではできないのでとても良い時間になりました。またぜひ開催して欲しいです。	クリームパン、コーンマヨパン、オリジナルパンなど焼くパンの種類は多かったが、オーブンの調子も良く早めに終了することができた。子どもたちがトッピングを自由にできるパンは、評判が良かった。祝日だったためか父親の参加も3名ほどあり楽しく受講できていたと思う。他の地区館にもパン作りの講座はあるが、人気が高いので継続していきたい。
親子ふれあい陶芸教室 （全２回）	臼田	15 人	9 9	14 14	7/20 8/7	・昨年も参加して上手くできたけど、今回もっと良い作品が出来たからとても良かったです。 ・粘土を練るのが難しかったが、作陶が楽しかったです。 ・釉薬が付かないようガムテープを貼るところが難しかったけど、上手に出来て嬉しかった。 ・陶芸は難しいと思っていたけど、実際にやったら思っていたより簡単で楽しかったです。	・「夏休み明けの学校への提出が出来ない」との意見を受け、今年度は２回目を２週程度早めた。 ・今年度から作品づくりを子どものみとしたことで、親子のふれあいがより図られたと思う。 ・今年度は、素焼きの段階で割れてしまった作品が無く、順調に釉薬付けが行えた。 ・来年度以降も継続して実施していきたい。
親子パステル画教室 （午前・午後の2講座）	臼田	10 人（午前） 10 人（午後）	9 8	10 10	7/18	・指で絵を描いたり、型枠で絵を描いたり、やったことの無い描き方でとても面白かった。 ・図工みたいで楽しかった。これからは、学校の図工の授業も楽しくなり、上手くなったりすると思う。 ・パステルを削って指で描くのが難しかったです。 ・初めてで楽しかった。	・参考とする作品は同じでも、完成した作品に同じものはなく、個性豊かな作品が完成した。 ・夢中でパステルを削り、指で色を塗る真剣な姿が印象的であった。 ・来年度以降も継続して実施していきたい。
飯ごう炊さんと星の教室	臼田	9 組	8	9	7/25	・飯ごう炊さんは、初めての体験で楽しかった。 ・食事の後のレクリエーションも色々あって楽しかった。 ・星の教室は、雲が多かったが、望遠鏡で月のクレーターが見れて感動した。 ・お土産に花火や、レクリエーションのゲームの景品でお菓子をもらえて嬉しかった。	・暑かったが、天気も良く、体調不良者や怪我をする者も無く、楽しそうにしていた。 ・家族それぞれ工夫して、ホイル焼きや焼き肉等おかずを作り楽しんでいた。 ・おやじの会によるレクリエーションは、皆で楽しく盛り上がっていた。 ・花火は配付したが、日没前で明るいため、現地ではやらずに持ち帰りとした。 ・来年度以降も継続して実施していきたい。
親子ステンドグラス教室 （午前・午後の2講座）	臼田	16 人（午前） 16 人（午後）	12 13	14 16	8/6	・最初は難しくて出来るか心配だったが、すごく楽しかった。 ・ハンダこてを使うのが怖かったが、楽しくカッコイイ作品ができて良かった。 ・子ども達が自分でガラス選びから始めて、一生懸命作製している姿が印象的でした。 ・子どもが集中して取り組むことが出来た。自身で作った作品を帰ったら飾ると言っていた。	・ガラスを砥石で磨いたり、ハンダ付けを行うなど、普段の生活では体験できない作業であり、子ども達が真剣に楽しそうに制作に取り組んでいた。また、その姿を、心配そうに嬉しそうに親が見守っていた。 ・夏休みに楽しい体験が出来たと嬉しそうに親子で話す姿が多く見られた。 ・来年度以降も継続して実施していきたい。
飛ばすをテーマにした親子科学教室	臼田	30 組	16	27	8/8	・かさ袋ロケットが遠くまで飛んで嬉しかった。 ・かさ袋ロケットはすごく飛んで面白かった。空気砲は輪っかができてすごかった。 ・子ども達も楽しそうに過ごしていて、自分も一緒に楽しい時間が過ごせた。夏休みの良い思い出になった。 ・かさ袋ロケットは、作り方が雑でもよく飛んで４歳児でも作れた。	・机を家族単位に分け、親子で楽しみながらかさ袋ロケット、空気砲を作っていた。 ・チラシを小学校配付後に内容変更があり、当選者にLINEによりお知らせしたが、段ボール箱やガムテープを持参しない家族があり、参加者同士で協力し合って作成していた。 ・講師から「今年度限り。」と伝えられていることから、内容、講師等を検討し、来年度以降も継続して実施していきたい。

令和８年度　子どもを対象にした公民館活動の状況

講座名	公民館	定員	参加数		実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
			大人	子ども			
親子おやつ作り教室 （8/2・8/3の2講座）	臼田	8 組（8/2） 8 組（8/3）	8 7	10 8	8/2 8/3	・両方とも美味しかった。家でも作ります。 ・思っていたより簡単に出来て楽しかった。 ・なかなか子どもとゆっくり料理する時間が取れず、夏休み中に挑戦出来て楽しかった。娘が意外と器用にやっていたのも嬉しい驚きだった。 ・子どもが料理に興味を持っていても、どう始めるか悩んでいたので、良いきっかけになり、ありがたかった。	・昨年は、１日で午前と午後の２回開催したが、今年度は２日に分けて実施することで、ゆっくりとできた。 ・子ども達が積極的に挑戦し、夢中で料理する姿と、それを心配そうに見つめながら、時に手伝う親の姿が印象的だった。 ・火力の関係で、あいとぴあ臼田ではなく、創錬センターで実施したが、来年度は、内容等を検討し、あいとぴあ臼田で実施したいと思います。
みんなで楽しむ陶芸教室 （全２回）	浅科	15 組	14 14	23 23	7/4 7/25	・興味があったので、今回体験できてよかった。頻繁に開催されると嬉しいです。 ・こどもと楽しく参加でき、普段体験できないことができて楽しかったです。 ・陶芸は作る楽しみと使う楽しみがありそうでこれからまた挑戦したいと思いました。スタッフの方々とてもやさしく指導していただきたすかりました。 ・手がよごれたたけど楽しかった。じょうずにつくれてうれしかった。	・親子で楽しそうに活動していた。1家族に1人の先生がついてくれたので、作りたい作品に近づけたようだ。親の意見として、子どもたちに陶芸というなかなかできない体験をさせられたことを喜ぶ声が多かった。また、親子で一緒にそれぞれの作品作りができたことが嬉しかったようだ。 ・夏休みならではの良い体験になることと、講座が好評なので来年も続けていきたい。
昆虫について学ぼう	浅科	10 組	9	12	8/7	色虫の一番分からなかった捕まえ方や、ものすごく飼いたかったあかはらいもりを見れてよかった。 家族でたのしめた。とても楽しかった。とんぼをたくさんとれてうれしかった。 昆虫を捕まえるのは、弱らせるみたいでつらかったけど、今度ちゃんと準備を整えた土で飼ってみたいと思いました。 昆虫館の標本のゾウムシがきらきらしていてきれいだった。	・子ども達は、虫に大変興味を持っていて楽しく学んでいた。昆虫採集をしたことは体験型の学習でよかった。そして、採集した虫を調べ、虫を研究をして良かったと感想を持った子もいた。また、午後はカブトムシドームに行き、カブトムシに特化した活動ができた。 ・虫好きな子が1日楽しめた活動になった。来年もこのような講座を企画してほしいという声が多かったので、検討したい。 ・男の子が多かったので、女の子も参加しやすい様に工夫したい。 ・日中の講座なので、熱中症の対策を考慮して、講座時間を短縮するなどして学習をしていきたい。
おいしく・楽しくおやつ作り	望月	16 組	8	13	7/25 8/8	・おやきを初めて作りました。作り方が分かったので家庭でも挑戦したい。 ・トマトの嫌いな娘がトマトをパクパク食べて、びっくり。 ・アレンジメニューを教わったので、自宅でもおやきなど作りたい。 ・ナスが嫌いだったが、今日の那須のおやきを作って克服できた。 ・調味料を入れるのが楽しかった。 ・料理が初めてできた。	・参加者のアンケートも、「おもしろかった。」との感想がほとんどであり好評だったと思われる。 ・講師の佐久市食生活改善推進協議会推進員や子供子育て支援課の協力いただき、待ち時間などは、子どもを飽きさせないように、手遊び、クイズなどを挟んできれた。 ・会場を望月総合支援センターの調理室としたが、場所が分からず会場に直接連絡を入れないように、LINEで問合せ先は望月公民館であることを送っていたが、会場に問い合わせが入り、支援センター職員に迷惑をかけた。事業内容の検討が必要。